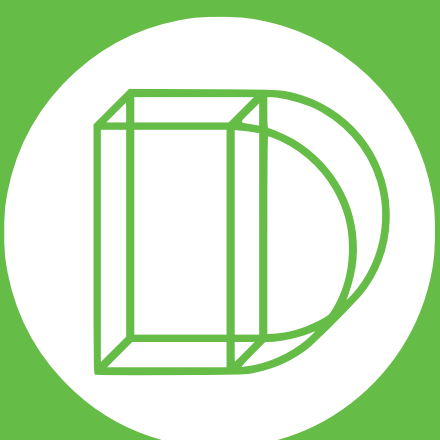


ICELAND SPARS

Loop Refractor



Overview: Iceland Sparは2つのルーパーで構成されています。基本的にはそれぞれ独立して動作していますが、エントロピー（Refractによる崩れ具合）だけを共有しています。どちらのルーパーも永遠にオーバーダブをすることができますが、バッファをクリアするとそのループは完全に消去され、二度と戻ることはありません。

Drift: モジュレーションリバーブのエフェクト量をコントロールします。このエフェクトは”常時ON”でOFFにするフットスイッチもありますが、ノブを反時計回りいっぱいに戻すことでエフェクトを完全に取り除くことができます。

Refract: 録音されたループを時間の経過とともに劣化・崩壊させます。ノブを下げ切った場合、ループは録音時の状態を保ち続けます。そこから時計回りにRefractを上げていけばいくほど、より速く減衰が進むようになります。**Unbend**（中央フットスイッチ）を押すことでRefractによって生じたダメージを取り消し、ループを元の状態へと回復させることができます。

Loop Controls: ~~時のプリズムで記憶の断片を捕まえる~~ループを録音するには、まずはLoop 1またはLoop 2のフットスイッチを押して録音を開始してください。もう一度押すと録音が停止します。ループを停止して消去するには、フットスイッチを2秒間長押しします。消えたループは永遠に戻りません、バイバイ。

Mix: このコントロールではそれぞれのループの音量を設定します。

Looper 1:

Dry/Wetスイッチを使用すると、Loop 1へDriftエフェクトをかけずに録音ができます。これによって、エフェクトが掛かった他のシグナルの下にクリーンなループをレイヤーすることができます。**Loop 1 Modesノブ**(筐体中央左)ではループの再生速度を変更でき、100%、50%、完全5度ハーモナイズ、または200%の速度に設定が可能です。ノブを12時位置から時計回りに回すと順再生、反時計回りに回すと逆再生になります。

Looper 2:

Seq/Chopスイッチで、Loop 2の再生方法をシーケンスまたはチョップから選択します。シーケンスモードでは録音されたループが50%、100%、200%の再生速度を循環しながら再生され、チョップモードでは録音されたループ分割されてランダムな順序で再生されます。**Loop 2 Modesノブ**はシーケンスモードではシーケンスが切り替わる速度をコントロールし、チョップモードではループを何分割するかを設定します。ループが長ければ長いほど、分割数を増やすことでより興味深い結果が得られます。「R」は分割数をランダムに選択し、「E」はユークリッド的アルゴリズムによって分割数を決定します。**Normal/Plusスイッチ**はLoop 2の挙動をさらに進化させます。シーケンスモードでは再生が逆方向になり、チョップモードでは各セクションが50%、100%、200%、または400%のいずれかの速度でランダムに再生されます。とっても刺激的。